

川口航史 著

戦後日本農政と農業者

—組織・動員・忠誠—

戦後日本の農業における政治過程の起源を追う。
農協グループの成立と発展から見えるものは何か—
「本書では、終戦前から1960年代までのタイムスパンをとって、農協グループが戦前から組織を継承し、その地位を確固たるものにするまでの過程を分析する」

A5判上製 二二四頁 本体価格3800円
ISBN: 978-4-910590-25-7 C3031

【3月中旬刊行】



【目次】

- 序論 戦後日本における農業保護と農業者組織
第1章 戦前・戦時・戦後日本の農業者組織の概観
——戦時動員とその継承
第2章 戦時組織の戦後への継承
第3章 新農業組織設立の試みと失敗
——野党・農民組合と農協グループとの関係性
第4章 米の統制・米価制度と農協グループ
第5章 『家の光』と農協グループ
——家族ぐるみの組織化
結論 農協グループの成立と発展から見えるもの

【著者】川口 航史 (かわぐち・ひろふみ)
琉球大学人文社会学部准教授
2020年、東京大学大学院法学政治学研究科博士課程修了、博士(法学)
専門：政治過程論・日本政治
主要業績：『『失われた二〇年』の日本政治研究——困難と希望』前田亮介編『戦後日本の学知と想像力——〈政治学を読み破った〉先に』(吉田書店、2022年)、『Geographic Divides in Protectionism: The Social Context Approach with Evidence from Japan』(共著、Review of International Political Economy, 31巻2号、2024年)

吉田書店 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-9-6 東西館ビル本館 32 TEL03-6272-9172

ご注文は株式会社JRCへ TEL03-5283-2230 FAX: 03-3294-2177

書店印	ご注文	吉田書店発行	川口 航史 著	本体 3,800 円+ 税
	冊		戦後日本農政と農業者 ——組織・動員・忠誠 ISBN: 978-4-910590-25-7	